

祇園祭山鉾

かん

こ

ぼ

函谷峠





ご挨拶

平素は祇園祭函谷鉾保存継承にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて今年度は鉾の見送の飾り金房を復元新調致しました。除々ではありますが今後必要に応じ復元新調を計画し伝統芸術品の保存継承に努めていきたいと思ひます。

又今回は鉾ビルのエレベーターの改修を行いビルの安全化に努力致しております。一方新公益法人の推進に最後の詰を行い申請手続きを行いました。来年度からは新法人化に基づく運営となりますが祇園祭行事には何ら変わることなく例年通り肅々と御奉仕をさせて頂く所存で御座居ますのでよろしくお願い致します。

尚、当保存会を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、保存会一同これに取り組み努力致す所存でございます。

どうか今後も引き続き事情ご賢察の上倍旧のご援助と知己様に会員をご勧誘下さいます様重ねてお願い申し上げます。

平成二十四年七月吉日

財団法人函谷鉾保存会

理事長 御池 吉三



函谷鉾の由来とみどころ

函谷鉾は四条通烏丸西入の函谷鉾町の鉾。応仁の乱以前に起源をもち、くじ取らずの鉾として長刀鉾に次いで第二番目に巡行する。

鉾の名は、中国の戦国時代に斉の孟嘗君が函谷関で、家来に鶏の鳴き声をまねさせて関門を開かせて難をのがれたという故事にちなんでつけられている。鉾頭の三日月と山形は山中の闇をあらわすといわれ、真木の上端近くには孟嘗君が、その下には雌雄の鶏がまつられている。

函谷鉾を飾る工芸品・染織品には、屋根裏に描かれている今尾景年筆の「鶏鴨図」をはじめ、タペストリーの前掛、伝弘法大師の「金剛界礼懺文」と、江戸時代

松坂屋

登記・測量
税務会計
谷口事務所
所長 谷口康夫

TEL 075-871-5111 (代)
FAX 075-872-7762

〒616-8366
京都市右京区嵯峨天龍寺
今堀町4 (JR嵯峨嵐山駅前)

の天保年間にこれを模織した西陣織の見送、中国明朝時代の「徐琰の見送」、山鹿清華筆の「群鶏図」の水引、ペルシャ唐草文、中国玉取獅子文、梅に大虎文の胴掛などがある。

いずれも優れたもののばかりであるが、なかでも函谷鉾の至宝は、重要文化財のゴブラン織の前掛である。

これは十六世紀にベルギーで製作され、羊毛を使って織った貴重な毛綴で、その図柄は旧約聖書創世記にある「イサクに水を供するリベカ」の図であるとされる。

近年の新しいものとしては、皆川泰蔵作の「エジプト天空図」の見送りや「モン・サン・ミッシェル」の前掛があり、蓮田修吾郎作の「梅と鶯」の金銅浮彫の欄縁金具がある。

また平成十七年度には、ゴブラン織の前掛も復元新調している。

船越善博税理士事務所

税理士

船越善博

〒615-8087

京都市西京区桂御所町25-5

Tel.075-392-1863 Fax.075-394-3303

E-mail:Funakoshioffice@aol.com

「鉾を操る」



ささら



かぶらでこ

函谷鉾の進行

祇園囃子とともに曳き綱
 によって進行する鉾の車輪
 は四輪とも固定されている。
 したがって作事方と呼ばれ
 る技術集団の一つ「車方」に
 よって進行方向が調整され、
 四個所の「辻回し」では九十
 度の方向転換がなされる。



車輪を留める「かけや」



重量／11.39トン
 高さ／地上から鉾頭まで約24m
 車輪／直径約2m前後
 鉾屋根／長さ約3.5m・巾約4.5m
 鉾床面積／4畳半～6畳

函谷鉾の構造



長てこ

車方は主に、「かけや（ブレーキ）」、「かぶらでこ（微調整）」、「ささら（車輪を乗せ滑らせる）」、「長てこ（鉾を浮かす）」という道具で鉾を操る。

御料理庖丁・調理道具・銅製品

源金吉 **八木庖丁店**

京都市中京区堺町通四条上ル（駐車場有）
 TEL(075)211-1833 FAX(075)211-3595

厨房機器・特注製作全般

株式会社 **八木厨房機器製作所**

三条工場 京都市右京区西大路三条下ル
 TEL(311)9005 <http://www.yagichu.com>

古賀税理士事務所

税理士 古賀 幹雄
 税理士 濱田 洋史

〒530-0012
 大阪市北区芝田2-2-13 日生ビル東館405
 TEL 06-6377-5091 FAX 06-6377-5093



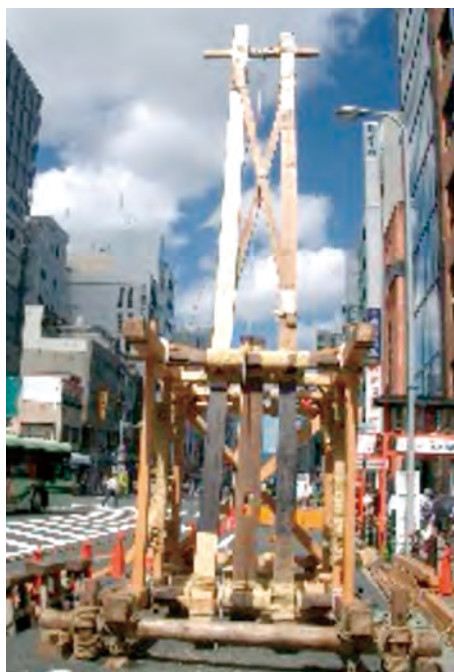
辻回し

九十度の方向転換「辻回し」では車輪滑らせる位置にあらかじめ竹製の「ささら」を敷き、水を撒いておく。

そこへ前車輪を乗せ、横方向に綱を曳き方向を変える。鉦の破損を避けるため3回で辻回しを終えるのが理想とされる。

辻回しでは綱を曳く方向による鉦の移動を抑えるため左後輪に「かけや」で固定するとともに「ささら」のズレに注意が払われる。





「長てこ」と「曳き綱」の新調

「長てこ」は真木建てと車輪の取り付けの際に使われ、巡行には非常時に備え、鉾に追隨する。
平成二十三年には「長てこ」とともに「曳き綱」が新調された。

永年の信用・まごころのご奉仕

 **公益社**

本社/京都市中京区烏丸通三条下ル
TEL 075 (221) 4000

☎ 0120-00-4200

<http://www.koekisha-kyoto.com>

おかげさまで 四十周年

墨蹟日曆の

 株式会社 **千真工藝**

〒601-8452 京都市南区唐橋堂の前町 3-1

TEL 075 (691) 6000 FAX 075 (691) 9911

<http://www.zengift-senshin.co.jp>

「鉾鋸屋根の修復」

函谷鉾の鉾鋸屋根は明治十九年（一八八五）に作られ、一二五年の経過による色あせや木部の腐食による落下の恐れもあり平成二十三年に修復した。

鉾鋸屋根は地上約六¹/₃の屋根の軒部分で、左右各五枚に分かれ、八十本の繁垂木には牡丹、垂木鼻に祇園神紋の彫金物。垂木間の広小舞金物は國井應文の下絵による前から水葵、海棠、菊、杜若、紅葉、鉄仙、桜、水仙、牡丹、時計草、皐月、桔梗、秋海棠、百合、薔薇、梅、山茶花、芙蓉、南天、海棠の四季草花の精巧な透し厚彫金物が施されている。





修復には京都国立博物館が監修し、（有）合場金属が当たった。軒裏はすり漆に金箔を押し直し古色をつけ、垂木の漆を塗り直し、金物は経年色を出すため無水アルコールで汚れを落とした。地上から見上げる屋根に鮮やかな金と漆の色が甦り、晴天に映えて平成二十三年の巡行から華が添えられた。



鉾鋸屋根の一部

祇園囃子は元気の音

鎮魂と復興の願いをこめて

平成二十三年十一月五日〜六日、同年三月の東日本大震災で被災した岩手県宮古市で開催された第十二回新撰組サミットで函谷鉾祇園囃子が囃された。鉦の音は大自然と融合してあの世まで届くとされ、鎮魂と復興の願いをこめて二日間、宮古市各所で都合五回囃された。

また、そのときに司会進行や取材をした宮古高校が十二月に京都へ修学旅行に訪れ、函谷鉾囃子方が同校の宿舍で歓迎と激励の祇園囃子を囃した。

(京都新聞十二月四日朝刊既報)



(株)葵総合保険

中・河原町通奥川上ル指物町320
☎ (256) 2811

各種イベント
レンタル品テント

(株)ニシカフ

南・吉祥院仁木ノ森町58-2
☎ (661) 8696

(株)安達住設 京都オフィス

下・四条通柳馬場西入ル立売中之町106ヤサカビル3F
☎ (257) 2299

MAX マックス
RENT & REAL ESTATE コーポレーション
www.max-kyoto.com

総合建物管理
(株)ハブックス
右・梅津大縄場町6-6-1-106
☎ (354) 6839

BAR SPACE
CREATION (株)ブームズ
花見小路富永東入 マルトー17ビル2F 203号
☎ (531) 2951

祇園 さあや

東・祇園町北側347-123 吉村ビル3F
☎ (531) 0228

珈琲家あさぬま

下・四条室町東入 京都産業会館地下
☎ (213) 3015

BEER RESTAURANT
KYOTO LION
下・四条通室町東入函谷鉾町88 K四糸ビルB1
☎ (211) 8599

うちわ・扇子
カレンダー

玉川商店

東・本町七条上ル
☎ (561) 5135

日本オーチス・エレバータ(株)

中・烏丸通御池上ル京都パナソニックビル4階
☎ (212) 5533

風雅紙製品

福井朝日堂

中・三条通麩屋町角
☎ (231) 8291

(有)西村看板製作所

南・吉祥院石原南町52-3
☎ (681) 1431

室町ビルサービス(株)

大阪市福島区吉野2-9-4
☎ 06 (6446) 9600

中島電機(株)

中・黒門通御池下る
☎ (811) 4431

祇園祭 函谷鉾 協賛企業

割烹料理 釜めし **竹きし**

花見小路末吉町西入 高見ビル1F
☎ (525) 4547

広東 竹 香
御料理

京・祇園新橋
☎ (561) 1209

鮎・割烹 **なかい**

京・祇園南側
☎ (531) 2778

串かつ 焼とり **串八** 四条烏丸店
☎ (212) 3999

京都産業会館向い側 ケアイ興産ビル地下1F

鮎 **七栄鮎**

京・七条通り御前東入ル
☎ (312) 9208

(株)都ハウジング

伏・師団街道名神上ル東側
☎ (643) 3191

あらし山 **花芳(有)**

右・嵯峨天竜寺車道町9-5
☎ (881) 1187

(株)龍村美術織物

☎ (211) 5002
<http://www.tatsumura.co.jp/>

サイバーソルヴ(株)

中・西ノ京職司町67-86 MAI FLAT BLD 2F
☎ (813) 1160

注文住宅 リフォーム **LIV**

西・御陵谷町38番地の6
☎ 0120 (811) 157

綜合 建設業 (株)ヤマダ

綴喜郡井手町大字井手小字玉ノ井12-1
☎ 0774 (82) 2815

産業給食 (株)京洛

南・久世築山町240-4
☎ (932) 3553

法律・登記・測量・設計・社保・行政
京都太陽合同事務所

中・御池通室町西北角ミサワ京都ビル7F
☎ (211) 6000

京風居酒屋・割烹 **楽庵**

下・綾小路東洞院東入神明町241-1
☎ (352) 5252

お好み焼 鉄板焼 **いっかくじゅう**

下・綾小路通東洞院東入神明町248 B1F
☎ (352) 1088

出張オイル交換
(株)サカグチトレーディング

伏・横大路管本2-58
☎ (605) 6118

すなっく **橋 本**

下・綾小路東洞院東入神明町230-12
☎ (361) 4883

寿司 **松葉**

中・新町通四条上ル小結棚町434-5
☎ (213) 2317

たけのこ料理・会席料理

明治創業 **うお嘉**

西・大原野上里北の町1262
☎ (331) 0029

お酒と京の おばんざい **綾や**

下・綾小路通麩屋町西入ル
☎ (344) 1133

京居酒屋 京 家 **きよみず**

下・柳馬場通綾小路下る綾材木町 207-5
☎ (352) 6556

最適化ソリューション

(株)Fujitaka

下・東塩小路町606 三旺京都駅前ビル7F
☎ (371) 9900

田原建設(株)

西・大枝沓掛町13-76
☎ (333) 1200

協伸自動車工業(有)

右・西院安塚町35
☎ (314) 7896

豪華なシャンデリアが大理石の階段、ロビー全体を明るく華やかに演出しています。



心からの笑顔でのおもてなし

ホテル日航プリンス京都

〒600-8096
京都市下京区烏丸高辻東入ル
075(342)2111(代表)
～地下鉄四条駅5番出口より徒歩3分～



地下から汲み上げた良質な天然水を全館で使用。まろやかな飲み口でお客様から好評を得ています。

函谷鉾にまつわる様々な
情報をお届け致します。
是非お越し下さい。



H P ● <http://www.kankoboko.jp/>
TEL ● (075)221-8630

函谷錐

檢索

会 長	松原 節生									
顧問	御池 吉三		九鬼 國一							
副 会 長	谷口 康夫									
常任理事	有田徳五郎 岡嶋貞夫	石 原 豊 岡 本 正	大 島 重久	広瀬 来三	吉田 和之					
理 事	稲盛 豊実 萩本勝太郎	上田 寛 木 治博	岡 本 秀巳 増田徳兵衛 九 鬼 郁雄	大熊 正人 田 村 国勝	清水 幸子 八十原良男					
監 事	細見清治郎									
参 与	京都中央信用金庫 ㈱千眞工藝 ㈱竹田工務店	三井住友信託銀行京都支店 月桂冠 ㈱ 石 さん	カタギ食品 ㈱ な か 一 〈順不同〉	奥村地所 ㈱ 京料理 なかむら						



電話 (075) 255-2900



平成女鉾清音会

女性だけの囃子方を持つ鉦です。
囃子方を毎年秋に公募します！(女性のみ)
賛助会員は年中募集中！(男女問わず。祇園祭を
愛するどなたにもご参加いただけます。)

主な活動

- 7月 京都祇園 八坂神社にて奉納囃子
●3月 京都・東山花灯路にて道中囃子

平成女鉦清音会 (へいせいおんなぼこさやねかい) 事務局
〒600-8009 京都市下京区四条通烏丸西入ル函谷鉦ビル4階
ホームページ >> <http://www.onnaboko.com/>
e-mail >> info@onnaboko.com

本店駐車場
四十台可



京料理

萬重

本店・西陣大宮通今出川上ル
電話四四一・二一三一
ポルタ店・京都駅地下街
電話三四三・三九二〇

大クマ 眼科

午前 9:00～12:30
夕方 4:00～ 6:00

四条烏丸西入北側
函谷鉾ビル4F

TEL 255-0880

菊水ビル

12の個性ある店舗が集う

京・四条寺町角

0120-19-4060 www.yo-ro.com



四条大宮店 阪急大宮駅下車 北20m西側
☎075-841-5340

円町店 西ノ京円町交差点側上ル東側
☎075-464-6012

長岡天神駅前店 阪急長岡天神駅前 長岡シティホテル2F
☎075-957-3210

帷子ノ辻店 京福嵐山線帷子ノ辻駅南口西へ50m
☎075-865-3119

函谷鉾の囃子方としてご奉仕させて頂き五十有余年、その私が経営する店です。この記事をご提示していた頂きましたお客様は各店での飲食代を**10%値引き**させて頂きいただきます。どうぞ一度お試しください。お料理7品と飲み放題で三千円の宴会コースもございませう。飲み会・宴会にもお使い下さい。
(他のサービスとの併用は出来ません)



(株)石さん 代表 石田 哲雄

贈り物のことなら

itoya 伊藤屋株式会社

四条 本社 京都市下京区柳馬場通四条下ル相之町138
京田辺支店 京田辺市河原食田(近鉄 新田辺駅 東口前)

0120-036161 Web: ito-ya-gift.com



株式会社 王将フードサービス

本社 〒607-8307 京都市山科区西野山射庭ノ上町294-1
TEL. 075-592-1411 (代) FAX. 075-593-2059

http://www.ohsho.co.jp

函谷鉾 第31号

編集発行人「あすの函谷鉾をつくる会」

京都市下京区四条通烏丸西入函谷鉾町函谷鉾ビル 4F

電話 075-255-2900

平成二十四年 六月発行



Asahi
アサヒビール

NEW!

キレの、黒。

Asahi
DRY BLACK
GE **SUPER**
スーパードライ
ドライブラック
DRY BLACK

辛口、ブラック。アサヒスーパードライ —ドライブラック—

ビール飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあとはリサイクル。

アサヒビール株式会社 **お酒**